

[課題図書及び活動] ※5期生対象

担当教員	小山 隆	所属	社会学部社会福祉学科
テーマ	グループ学習を通じたフィールドワークの実施		
活動期間	<p>2024年3月～10月</p> <p>3月25日(月)2講時(今出川) 第1回学習 【概要説明、活動スケジュールの確認、自己紹介】</p> <p>4月6日(土)1.2講時(今出川) 第2回学習 【個人発表、フィールドワーク先の検討-1】</p> <p>4月20日(土)3.4講時(今出川) 第3回学習 ※4/6日時変更(4/27 1.2講時→4/20 3.4講時) 【フィールドワーク先の検討-2、フィールドワーク先決定】</p> <p>5月11日(土)1.2講時(今出川) 第4回学習 【個人学習、グループ学習進捗の共有、行程表の作成-1】</p> <p>5月25日(土)1.2講時(今出川) 第5回学習 【個人学習、グループ学習進捗の共有、行程表の作成-2】</p> <p>6月22日(土)1.2講時(今出川) 第6回学習 【個人学習、グループ学習進捗の共有、行程表の作成-3】</p> <p>7月6日(土)1.2講時(今出川) 第7回学習 【事前学習の経過報告-1、行程表決定】</p> <p>7月20日(土)1.2講時(今出川) 第8回学習 【事前学習の経過報告-2、行程表詳細と事前準備の確認】</p> <p>8月3日(土)1.2講時(今出川) 第9回学習 【FWに向けた最終打ち合わせ、事前準備の進捗報告】</p> <p>8月31日(土)1.2講時(今出川) 第10回学習 【FWに向けた最終打ち合わせ、事前準備の進捗報告】</p> <p>9月17日(火)から9月19日(木) 【現地フィールドワーク】</p> <p>10月5日(土)1.2講時(今出川) 第11回学習 【フィールドワークふりかえり、成果報告会の構成決定】</p> <p>10月19日(土)1.2講時(今出川) 第12回学習※仮案 学習成果報告会(公開形式)</p> <p>※各学習回の内容(【 】)は参考情報です。 セッションの進捗に応じて、塾生と検討しながら設定します。 上記日程の他に、適宜グループ間での打ち合わせが行われます。</p>		

活動のねらい

□活動のねらい

この活動は、担当教員があらかじめ設定したテーマについて学習を進めるのではない。塾生の主体的な活動がより求められる。

各自が自身の問題意識や関心に基づきグループを形成し、訪れるフィールドやテーマを設定する。個人またはグループでそのテーマが持つ課題に応じた事前学習を進め、グループで国内フィールドワークを行う。訪問先ならびに現地での行動計画はグループで策定し、訪問先へのアポイントメントも塾生たちが行う。

この活動では、塾生が対話を重ね、事前学習を通じて相互に学び合いながら行動計画を練り上げる。フィールドワークは、事前学習で得た知識を深め確かめる活動の実践だけでなく、そこで得た成果のふりかえりまでを一連のプロセスとして行うものである。

フィールドワーク後は、全体の総括として学習成果報告会を行い、自身の気づきや学びを学習成果としてレポートにまとめる。最終的に1冊の報告書を作成し、現地で実際に見聞きし体感したものを実践知として定着させることを目的とする。

個々の能力や特性を活かし、各自が自身の役割を的確に判断し、様々な意見を汲み取りつつメンバー間で相互に補完し合い組織を主体的に最善の方向に導くリーダーシップを発揮する機会となることを期待する。

とくにグループ内で特定のメンバーに負荷や役割が集中することのないよう留意すること。

※このセッションは、宿泊を伴う学外での活動を行います。

□活動の流れ

- (1) 自身の問題意識をきっかけにフィールド、テーマを設定する
- (2) 関心テーマごとに小グループ化し、目標設定を行う。課題に関する学びだけでなく他の塾生との合同学習によって学びを深め、国内フィールドワークの行動計画案を作成する
- (3) 学習成果を全体会で発表し、フィールドワークに関する具体的行動計画を作成する
- (4) 行動計画に基づきフィールドワークを行い、事前学習の内容を現地で調査し、確かめる
- (5) 振り返りで学んだ内容を深め、知識として定着させる
- (6) 成果報告会を行い、学習成果を成果報告書にまとめる

□事前課題

・以下の内容を A4 用紙1枚程度にまとめる

- ①関心のあるテーマ
- ②フィールドワークにふさわしいと考える場所
- ③テーマ設定(②で取りあげることができそうなものを2~3案)

・個人学習・グループ学習を通してフィールドワークの行動計画書を策定していく。

活動のねらい	<p>□事後課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・成果報告会で学習成果について報告すること ※日程は今後の活動状況・スケジュールに応じて決定する ・このセッションでの一連の活動を成果報告書にまとめること ※詳細は昨年度の成果報告書を参照すること <p>□特徴</p> <p>大学が主催するプログラムであることを最大限生かし、塾生の工夫次第で大学の資源(学内教員や卒業生等)を活用することも可能である。</p>
課題図書	事前学習の過程で塾生各自が選定した書籍
図書情報	事前学習に必要な図書を購入した場合、各自が事務局に連絡すること